

8. 高 齢 化 社 会

8-1 老 後 の 生 活

Q12. [カード] あなたは、老後の生活をどのように暮らしていきたいと思いますか。この中から1つだけあげてください。

図8-1. 老 後 の 生 活

	自分に適した仕事をもちたい	趣味を深めたり、知識を身につけたい	老人クラブ、サークル活動に参加したい	毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮らしたい	わからない
(N=776)	21	37	6	31	5
				(%)	

老後の生活については、「趣味を深めたり、知識を身につけたい」が最も多く37%、次いで、「毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮らしたい」31%、「自分に適した仕事をもちたい」21%、「老人クラブ、サークル活動に参加したい」6%となっている。

性・年齢別で、まず、男性をみると、50代までは「趣味を深めたり、知識を身につけたい」が最も多いが（ただし、40代では「自分に適した仕事をもちたい」と同率の34%）、60歳以上になると、「毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮らしたい」が5割を占め、意識に大きな変化がみられる。女性についても同様な傾向がみられるが、女性の場合、50代から「毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮らしたい」が最も多くなっており、高齢者の家族や友人などとの接触に生きがいを求める姿がうかがえる。

さらに、ライフステージ別では、高齢期に入ると、「毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮らしたい」が56%にものぼっている。

図8-2. 老後の生活 (性・年齢別)

(N)		自分に適した 仕事をもちたい	趣味を深めたり、 知識を身につけたい	老人クラブ、 サークル活動 に参加したい	毎日の生活の中で、 家族や友人などとの接触を 深めながら暮 らしたい	わからない	(%)
男(小計)	(373)	28	34	6	27	6	
20代	(86)	22	40	5	20	14	
30代	(87)	29	39	6	24	2	
40代	(73)	34	34	7	18	7	
50代	(71)	32	37	3	28		
60歳以上	(56)	21	13	13	50	4	
女(小計)	(403)	15	40	7	35	4	
20代	(97)	8	54	7	28	3	
30代	(89)	18	40	7	32	3	
40代	(95)	19	42	7	28	3	
50代	(64)	23	30	6	39		
60歳以上	(58)	7	26	5	55	7	

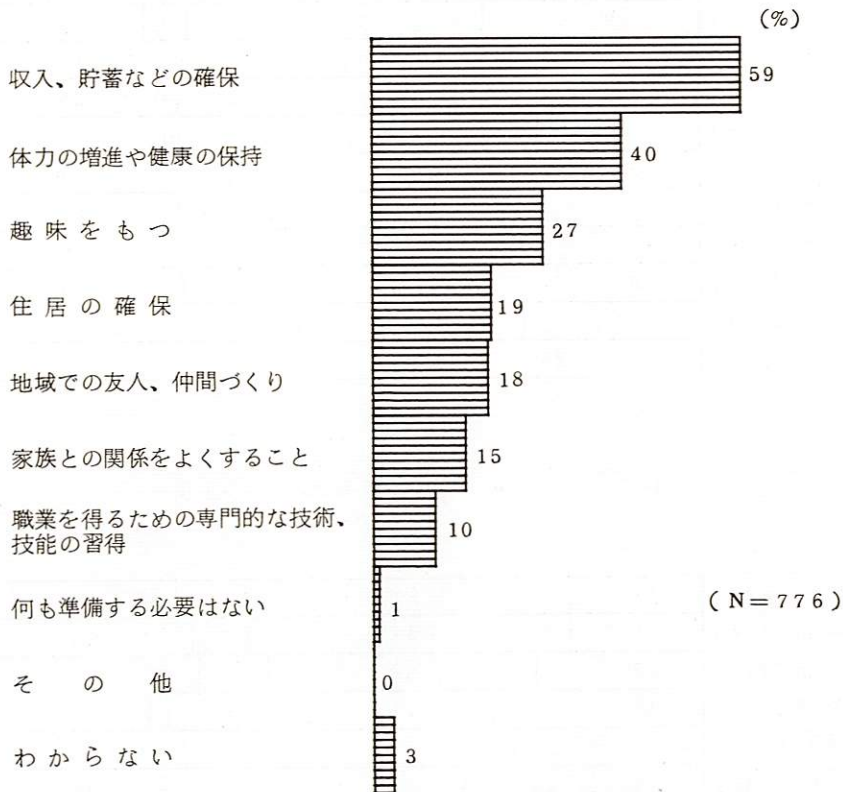
図8-3. " (ライフステージ別)

(N)							(%)
独身期	(125)	18	52	3	18	9	
家族形成期	(154)	18	43	7	28	5	
家族成長前期	(132)	22	36	9	31	2	
家族成長後期	(79)	28	43	3	23	4	
家族成熟期	(167)	25	29	7	36	3	
老齡期	(48)	15	13	10	56	6	
老人世帯	(32)	31	6		56	6	

8-2 高齢期への準備

Q13. [カード] あなたは、高齢期の生活に備えるため、個人としてどのようなことを準備しておくべきだと思いますか。この中から2つあげてください。(M.A.)

図8-4. 高齢期への準備



高齢期の生活への準備については、「収入、貯蓄などの確保」(59%)の経済的な面での準備が最重要視されている。次いで、「体力の増進や健康の保持」40%、「趣味をもつ」27%、「住居の確保」19%、「地域での友人、仲間づくり」18%、「家族との関係をよくすること」15%と続いている。

性・年齢別に「収入、貯蓄などの確保」をみると、男性では50代まで6割前後であるが、60歳以上になると、48%に減少する。女性の場合は30代で74%と最も高いが、男性と同様に60歳以上になると33%に減少しており、高齢期に入る前の市民の一大関心事になっている。「体力の増進や健康の保持」については、男性では60歳以上、女性では50代で最も多くなっている。「地域での友人、仲間づくり」、「家族との関係をよくすること」については、男女とも60歳以上に最も多く、老後の生活でも「毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮したい」が最も多かったように、ここでも高齢者は人とのふ

表 8-1. 高齢期への準備 (性・年齢別)(職業別)(ライフステージ別)(老後の生活別)

(%)

	収入の確保、貯蓄など	住居の確保	専門的技術等の習得を得るための専	趣味をもつ	体力の保持増進や健康	地域での友人、仲間づくり	家族との関係をよくすること	その他	何もない準備する必要	わからない
N = 776	59	19	10	27	40	18	15	0	1	3
男 (小計) (373)	59	24	13	27	38	16	13	—	1	2
20 代 (86)	62	31	16	24	35	9	7	—	2	1
30 代 (87)	62	30	13	25	41	9	15	—	—	—
40 代 (73)	56	19	14	27	36	23	11	—	—	4
50 代 (71)	63	23	13	37	34	11	14	—	—	—
60 歳以上 (56)	48	11	5	23	45	32	23	—	2	4
女 (小計) (403)	58	14	7	27	41	21	16	0	1	5
20 代 (97)	58	17	14	31	28	24	14	—	1	5
30 代 (89)	74	12	10	29	39	19	12	—	—	1
40 代 (95)	65	11	5	31	50	19	11	—	—	3
50 代 (64)	50	20	2	17	52	20	20	—	2	6
60 歳以上 (58)	33	14	2	22	43	22	28	2	3	10
自営業(家族従業を含む) (110)	63	22	10	21	43	16	16	—	1	3
事務・技術系勤め (221)	62	21	12	35	35	16	10	—	1	1
労務系勤め (197)	58	22	13	27	41	17	13	—	—	2
無職の主婦 (163)	56	13	5	24	45	24	17	—	2	4
その他 (85)	49	14	7	21	35	20	24	1	1	11
独身期 (125)	58	23	19	32	30	14	10	—	2	3
家族形成期 (154)	66	25	7	26	39	16	12	—	1	2
家族成長前期 (132)	69	16	12	27	40	17	13	—	—	2
家族成長後期 (79)	57	13	10	32	39	27	15	—	—	1
家族成熟期 (167)	54	20	8	28	45	17	18	1	1	3
老齢期 (48)	33	13	2	21	33	31	35	—	4	8
老人世帯 (32)	50	16	—	28	41	19	13	—	3	13
その他 (39)	56	13	8	13	59	23	10	—	—	3
適した仕事をもちたい (165)	62	22	19	24	41	18	10	—	—	—
知識を身につけたい (288)	60	19	10	38	38	16	10	—	0	2
クラブ活動などに参加 (50)	66	14	10	22	34	30	12	—	2	2
家族等との接触を深める (238)	55	17	4	21	44	21	25	0	1	3

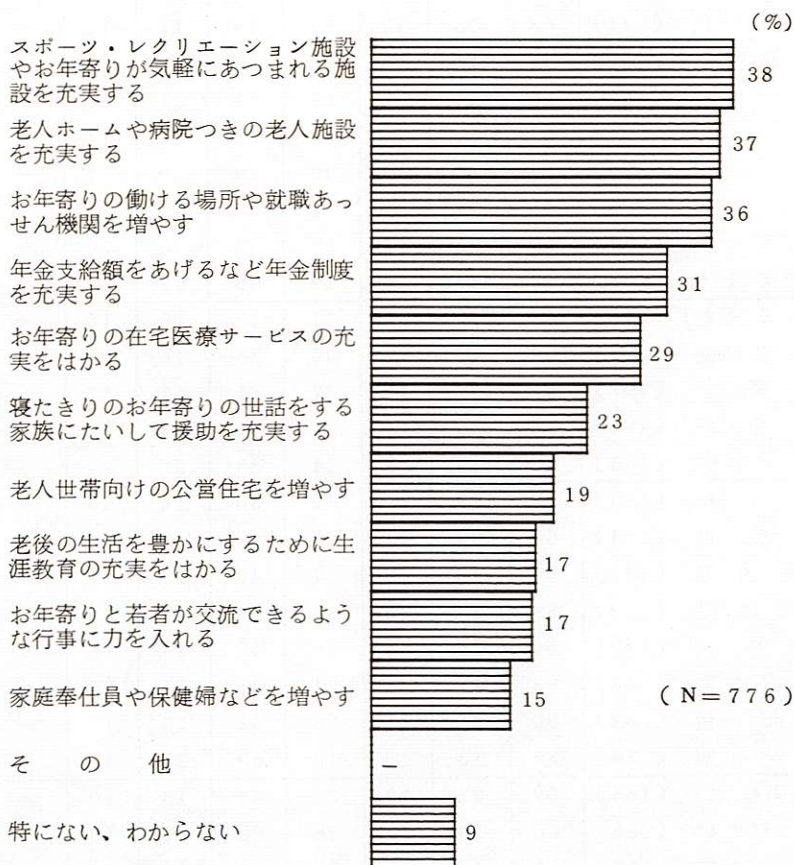
れあいを求めていることがわかる。ライフステージ別では性・年齢別でみたような類似した傾向がみられ、「収入、貯蓄などの確保」は若い段階の「家族形成期」、「家族成長前期」に多く、老齢期に少なくなっている。職業別では、事務・技術系勤めに「趣味をもつ」が、主婦に「地域での友人、仲間づくり」が他の職業の人と比べてそれぞれ多くなっている。

老後の生活についての意見の違いでみると、「知識を身につけたい」と答えた人は「趣味をもつ」に対して、「家族等との接触を深める」と答えた人は「家族との関係をよくすること」に対して、他の意見の人と比べて回答率が高くなっている。

8-3 高齢者対策への要望

Q14. [カード] 今後、高齢者対策として、市はどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。
この中から3つあげてください。(M.A.)

図8-5. 高齢者対策の要望



今後の高齢者対策の要望で最も多いものは、「スポーツ・レクリエーション施設やお年寄りが気軽にあつまれる施設を充実する」(38%)であった。次いで、「老人ホームや病院つきの老人施設を充実する」37%、「お年寄りの働ける場所や就職あっせん機関を増やす」36%、「年金支給額をあげるなど年金制度を充実する」31%と続いている。

表 8-2. 高齢者対策の要望 (性・年齢別)(職業別)(ライフステージ別)(老後の生活別)

(%)

	生涯教育の充実を	スポーツ施設等の充実を	家庭奉仕員や保健	婦人などを増やす	老人ホームなどの充実	お年寄りの働きやすさ	年金制度を充実する	寝たきり家族への世帯	話せる家族への世帯	老人世帯を増やす	営住宅を増やす	お年寄りの在宅医療	お年寄りと若者が交流できる行事	その他	特にならぬ
N = 776	17	38	15	37	36	31	23	19	29	17	—	9			
男（小計）（373）	22	41	12	33	40	32	19	19	28	20	—	7			
20代（86）	24	49	6	28	40	26	20	17	30	19	—	9			
30代（87）	20	41	7	35	45	36	26	20	31	22	—	3			
40代（73）	19	38	12	36	52	30	16	19	25	16	—	6			
50代（71）	28	39	18	39	31	32	11	23	28	21	—	4			
60歳以上（56）	18	32	18	27	27	39	20	13	27	25	—	14			
女（小計）（403）	13	36	18	40	33	31	26	20	29	14	—	10			
20代（97）	7	58	13	36	37	32	27	18	26	19	—	8			
30代（89）	20	38	17	40	36	34	20	18	32	9	—	9			
40代（95）	13	28	20	44	35	27	26	31	18	11	—	13			
50代（64）	14	30	17	34	33	36	25	22	36	20	—	9			
60歳以上（58）	12	16	22	48	16	22	36	9	38	12	—	14			
自営業（家族従業員含む）（110）	29	40	14	32	36	27	27	16	35	23	—	5			
事務・技術系勤め（221）	18	43	14	37	45	34	24	15	29	16	—	6			
労務系勤め（197）	16	37	13	40	36	32	18	28	29	17	—	8			
無職の主婦（163）	13	37	18	34	32	31	25	20	31	13	—	10			
その他（85）	12	29	16	41	21	31	21	13	15	21	—	20			
独身期（125）	18	46	14	39	34	23	23	14	30	18	—	11			
家族形成期（154）	18	49	8	28	42	36	26	19	31	16	—	6			
家族成長前期（132）	18	37	14	44	46	33	22	24	24	17	—	4			
家族成長後期（79）	19	41	23	30	29	29	20	25	25	17	—	9			
家族成熟期（167）	19	34	17	38	37	34	17	23	26	22	—	8			
老齢期（48）	10	15	31	35	10	27	42	4	38	19	—	15			
老人世帯（32）	22	31	6	47	25	31	19	3	31	3	—	19			
その他（39）	10	23	8	44	36	28	21	28	31	8	—	15			
適した仕事をもちたい（165）	20	34	15	36	53	32	21	26	24	17	—	4			
知識を身につけたい（288）	18	42	14	43	32	33	22	19	30	15	—	7			
クラブ活動などに参加（50）	16	40	16	40	38	28	34	12	28	22	—	4			
家族等との接触を深める（238）	15	39	17	31	31	32	25	17	32	20	—	10			

性・年齢別に全体の回答率の合計をみると、男性では30代、女性では20代に最も多く、要望に多様性があることを示しており、また、ライフステージ別でも、家族形成期、家族成長前期の若い段階の回答率が高く、強い要望を持っているといえよう。

職業別にみると、自営業に「老後の生活を豊かにするために生涯教育の充実をはかる」(29%)、「お年寄りの在宅医療サービスの充実をはかる」(36%)、「お年寄りと若者が交流できるような行事に力を入れる」(23%)、事務・技術系勤めに「お年寄りの働ける場所や就業あっせん機関を増やす」(45%)がそれぞれ他の職業の人と比べて多くなっている。老後の生活についての意見の違いでみると、「適した仕事をもちたい」と答えた人は「お年寄りの働ける場所や就職あっせん機関を増やす」への回答率が高く、職業を持つことに対して意識が高い。